

南天白通信 REOプロジェクト 広報版 第4号

今回は、2年生の皆さんから寄せられた、「今回のMy Respectable Person(私の尊敬できる人)」です。普段の学校生活の中で2年生の皆さんは友達のどんなところに着目したのでしょうか？

【Aさんについて】

○ Aさんは、いつも笑っていて、見ているこっちまで楽しい気分になって、笑顔になれます。自分が元気じゃないときとか落ち込んでいるときも励ましてくれたり笑顔にさせてくれます。Aさんがいるだけでクラスが盛り上がり笑顔があふれます。

【Cさんについて】

○ Cさんは、誰にでも親切です。私が困っていたら、すぐに声をかけてくれます。とても頼りになる人です。

【Eさんについて】

○ Eさんは、とても明るくて、頭がよくて、運動神経もいいのに、さらに周りのことをよく見ていて、ダメなところはダメと言い、危ないときにはよく注意をしてくれる人です。

【Gさんについて】

○ Gさんは、美術のとき、一人だけ普通の人とは考えなさそうな絵を描いていて、想像力がすごいなと思う。美術の部誌でも毎回絵が目立っていて、すごい細かいところまで書いているなと思う、尊敬しています

【Bさんについて】

○ Bさんは部活動で、僕を怒ったり、優しくしてくれたり、アドバイスしてくれたりする。まるで、指導者みたいな人です。

【Dさんについて】

○ Dさんは、僕がランチの台ふきの当番のときに弁当箱を教室まで持って行ってくれました。他にも外で一緒に遊んでくれます。いつも優しいDさんは、僕の尊敬できる人です。

【Fさんについて】

○ Fさんは、とても面白く、周りをよく笑わせている。絵とかセンスがずば抜けていて、見ただけですごいと思うような絵を描ける。いろんなところが尊敬できるが、様々な才能を生かしているところが一番すごいと思う。

【Hさんについて】

○ Hさんは、頭がよくて、自分が落ち込んでいるとき、いつも話を聞いてくれたりして本当にやさしくてよい人です。あと、すごくしっかりしてて、いつも助けてもらってます。

☆ 「みんな着目する点がいいろいろ違ってるんだな。」と思いました。その人の持つ能力に着目する人もいれば、周囲を楽しく、明るくしてくれるところに着目した人もいました。面白いと思ったのは、自分に対して注意をしてくれたり、怒ったりしてくれるという点に着目した人たちがいたことです。「私のことを本気で考えてくれているからこそ、ダメなことはダメとってくれるんだ。」そんな思いが文章から伝わってきました。本当の友達とはどういうものなのかを考える上で、とても大切な点なのかもしれません。このことについては、また機会を見つけて、お話しをしたいと思います。